

13 スピーチコンテスト

6月23日（火）、横浜国際平和スピーチコンテスト磯子区審査会が、杉田劇場で行われました。磯子区内16の小学校代表者が集まってスピーチを発表し合い、区代表者1名を選出します。

本校では5月末に校内審査会を行いました。事前に6年生の3クラスで、それぞれスピーチを発表し合ってクラス代表を選出し、クラス代表1名ずつの3名が体育館で、5、6年生全員を前にして発表をしました。担当教職員で厳正な審査をし、学校代表者を選出しました。

このときのクラス代表の人2名も、学校代表の人の応援をしに、一緒に杉田劇場へ行きました。

代表の人は、この日の朝に全校の前でもスピーチを発表していました。このときの発表も立派にできていましたが、本番での発表はさらに素晴らしいできえでした。

さすがにどのスピーチも、各学校の代表としてふさわしい、国際平和やSDGsについて真剣に考えたことがわかる発表ばかりでした。私は審査員の1人として審査に参加しましたが、どれも「甲乙つけがたい」とはこういうことを言うのかと思いながら聞いていました。

最終的に磯子区代表は別の学校の人になりましたが、本校代表の人も立派だったのは言うまでもありません。

本校代表の人は、応援の2人を含めて校内審査に参加したすべての6年生の力を集めた発表を行うことができたのだと思います。区代表の人は、磯子区で参加したみんなの力を集めて、市の審査会に出場することでしょう。市の審査会で最優秀だった人は、ニューヨークの国連本部に平和大使として行くことになります。

